

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 26 年 6 月 26 日 (2014.6.26)

【公表番号】特表 2013-528052 (P2013-528052A)  
 【公表日】平成 25 年 7 月 8 日 (2013.7.8)  
 【年通号数】公開・登録公報 2013-036  
 【出願番号】特願 2013-511700 (P2013-511700)  
 【国際特許分類】

C 1 2 Q 1/68 (2006.01)

C 1 2 N 5/071 (2010.01)

【 F I 】

C 1 2 Q 1/68 A

C 1 2 N 5/00 2 0 2 A

【手続補正書】  
 【提出日】平成 26 年 5 月 9 日 (2014.5.9)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

患者の子宮内膜の受容性を評価するための方法であって、以下からなる工程：

i ) 患者から得られた子宮内膜生検試料中の 1 1 の遺伝子の発現レベルを測定する工程、  
 ここで該遺伝子が M F A P 5、A N G P T L 1、P R O K 1、N L F 2、L A M B 3、B  
 C L 2 L 1 0、C D 6 8、T R P C 4、S O R C S 1、F S T および K R T 8 0 である；  
 および

i i ) 子宮内膜生検試料中の遺伝子の発現レベルを対照と比較する工程、ここで、子宮内  
 膜生検試料と対照との間の遺伝子の発現レベルの差の検出が子宮内膜が受容性であるかど  
 うかを示す  
 を含む、方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の方法に従って、受容性と考えられた子宮内膜から入手可能な子宮内膜外  
 植片であって、ここで前記 1 1 の遺伝子の全てが過剰発現している、子宮内膜外植片。

【請求項 3】

子宮内膜 - 胚同時培養のための子宮内膜同時培養の系を調製するための、請求項 2 記載  
 の子宮内膜外植片の使用。

【請求項 4】

請求項 1 記載の方法を実行するためのキットであって、ここで該キットが M F A P 5、  
 A N G P T L 1、P R O K 1、N L F 2、L A M B 3、B C L 2 L 1 0、C D 6 8、T R  
 P C 4、S O R C S 1、F S T および K R T 8 0 の発現レベルを測定するための手段を含  
 む、キット。